

平成24年10月号 No.122

TEL 972-6786

FAX 970-3200

ホームページ

http://www.kashiwara-shakyo.jp/

メールアドレス

soumu@kashiwara-shakyo.jp



社協かしわら

編集発行 社会福祉法人 柏原市社会福祉協議会 〒582-0018 柏原市大県4-15-35 健康福祉センター内

第24回 皆でつくろう、ひとにやさしいまち。
ここのテーマ「えがお」(^_^)

柏原ふれあい広場

▶日時 平成24年11月18日(日)9:45~

▶会場 柏原市役所駐車場一帯(雨天決行)

ステージコーナーに
コーダイガーが
やってくる!!



模擬店コーナー

- 100円~200円均一の飲食模擬店
- バザー ●ゲーム等

※模擬店の販売開始は舞台でのせしめコーナー終了後となります。



その他のいろいろ

- えがおの写真館
- 共同募金ぬりえコーナー

リビエールホールでは12時~16時
【わくわくフェスタ】開催!

主催 / 柏原ふれあい広場実行委員会
共催 / 柏原市社会福祉協議会 後援 / 柏原市
※ゴミは各自でお持ち帰りください。

車でのご来場はご遠慮下さい

問い合わせ
柏原市社会福祉協議会
地域福祉係
TEL972-6786

リビエールホールで
『わくわくフェスタ』、K
ーホール周辺の河川敷で
『防災フェア』同日開
催中
※大阪府・中河内3市(東大
阪・八尾・柏原)合同防災訓
練及び柏原・羽曳野・藤井
寺合同総合防災フェア



昨年の様子(ステージ)

に登場します。
他にも鼓笛隊の演奏や、
バザー、飲食模擬店など、
楽しいことが盛りだくさ
ん。お子様から大人まで
楽しめる内容です。皆さ
んお誘い合わせの上ぜひ
お越しください。

11月18日(日) 柏原ふれあい広場開催

『えがお』がテーマ

11月18日、第24回柏原
ふれあい広場を開催しま
す。

ふれあい広場は、誰も
が共に暮らせる住みよい
福祉のまちづくりをめざ

し、地域住民の交流と福
祉意識の高揚、ボラン
ティア活動の推進を図る
ことを目的としています。

今年『えがお』をテー
マとし、『皆が笑顔にな
れば、きつと元気で幸せ
な地域になれる』、そう

いう願いを込めて、地域
の皆様と共に、ふれあい
広場の準備を進めていま
す。

ステージの目玉は『英
雄戦隊コーダイガー』。
突如現れた『悪党ジャド
ー』から柏原を守るため

みんなでつくる柏原市社協 「じぶんの町を良くするしくみ」 ～赤い羽根共同募金～

共同募金Q&A



赤い羽根共同募金についてどれくらい知っていますか？誰もが一度は募金の経験があるのではないですか？

今回は赤い羽根共同募金についての特集です。

みなさまからいただいた募金が私たちのまちにどのようなつながっていくのでしょうか。

インタビューその①

「大きな声で呼びかけると心もつながるような気がします。」

昨年、街頭募金に立つて下さった、民生委員の奥家珍洪さんにお話を伺いました。

「街頭募金に立つのは今年で11年目になります。が、募金してくれた人に『ご苦労さん』と言われると、いつもやってよかったと思います。お母さんに連れられた

Q. 共同募金はどのように集められるの？

A. 10月1日からの街頭募金のほか、各家庭や学校、会社など、いろいろな場所が集められています。



小さいお子さんや学生さんの協力も増えてきています。一人でも多くの方に募金の意味や目的を理解してもらい、協力してもらえるよう、今年も他の民生委員さんと一緒に大きな声で募金を呼びかけます！」と、笑顔でお話して下さいました。



街頭募金に立つ奥家さん

Q. 集められたお金はどこに行くの？

A. 共同募金に募金したお金は、柏原地区募金会（当協議会が事務局）を通じて大阪府共同募金会で取りまとめられます。助成の審査の結果、社会福祉協議会や福祉施設・団体へ助成が行われます。

大阪府で募金したお金は、府内の社会福祉に使われています。

【募金の流れ】

募金活動

柏原地区募金会

大阪府共同募金会

配分

社会福祉協議会
社会福祉団体
など

市内の施設でこのように役立っています！

インタビューその② 通用門電磁錠システムの取り付け (みずほ保育園)

昨年度助成を受けられた、みずほ保育園の藤井事務長にお話を伺いました。



通用門電磁錠システム

「以前は園児が一人で園外に出してしまう不安がありました。システムを取り付けたことで、その危険を未然に防ぐだけでなく、外部からの入りも制限できるようになり、園児が安心してのびのびと過ごすことができました。」と話されていました。

インタビューその③

柏原市社協での使いみち

柏原市社協では、75歳以上の一人暮らし高齢者のお宅を訪問し、乳酸菌飲料配布を通じて、安否確認や「コミュニケーションをとる」「愛の一声訪問事業」に配分金が使われています。

一人暮らしの高齢者の方から、こんな声を聞いています。

「週に3回、来てくれるだけで安心ですわ。」「喜んでるよ。いつも

待ってるんです。」「配達の方は、おはようございますって声をかけてくれますねん。朝から気持ちいいですわ。」「



愛の一声訪問を通じて、一人暮らし高齢者の方が安心して生活できるまちづくりを目指しています。

Q. 共同募金はいつ行われているの？

A. 毎年、全国一斉に行います。

募金期間は、10月1日～12月31日です。

赤い羽根共同募金は、支援を必要としている人々のための募金です。「誰かの役に立ちたい」という、みなさんのあたたかい気持ちをお寄せ下さい。

問い合わせ

柏原市社会福祉協議会

総務係

TEL072-6786

Q. 柏原市ではどれくらい募金が集まっているの？

A. 平成23年度の募金実績は、6,025,819円でした。

「ご協力ありがとうございました。」



柏原ふれあい広場でぬり絵募集！！

11月18日(日)の「柏原ふれあい広場」で、共同募金のキャラクター「愛ちゃんと希望くん」のぬり絵コーナーを設けます。

できたぬり絵はその場で掲示します。

たくさんのご参加お待ちしております！



募金の種類

街頭募金…駅前やスーパー等で、民生・児童委員さんなどが寄付を呼びかけます。

戸別募金…区長さんなどの募金ボランティアが各家庭に寄付をお願いする募金活動です。

学校募金…学校の児童・生徒が行う募金です。

職域募金…会社、官公庁、労働組合などが、それぞれの職場でボランティア活動として、自発的に行なう募金活動です。

法人募金…法人(企業)を対象に寄付をお願いする募金です。

社協 掲 示 板

新着情報

柏原社協ホームページ「ささえ手ね!っと」

リニューアルしました!

詳細はウェブで検索

柏原市社会福祉協議会

検索

広報アンケートモニター継続募集

申込み・問い合わせ
柏原市社会福祉協議会 総務係
TEL 972-6786 FAX 970-3200

求 人 情 報



私たちと一緒に働きませんか?

柏原市訪問介護センター 登録ヘルパー

「介護の仕事に興味はあるが経験が無いから自信がない」「眠っている資格を活かしてみたい」と、思われる方など親切丁寧に指導します。まずは、気軽にご連絡下さい。

資格：ヘルパー2級、介護福祉士
申込み・問い合わせ：972-6805(担当：丸尾)

印刷業務(年賀状・名刺) 休止のお知らせ

8月末日をもちまして年賀状と名刺の印刷業務を休止することとなりました。長年ご愛顧いただき、ありがとうございます。ありがとうございました。

問い合わせ

障害福祉サービスわくわく

就労継続支援B型

(旧ふれあい作業所)

TEL 971-2035

善意銀行からのお知らせ

スタディーズ(株)様からお預かりした寄付を活用させて頂き、6月28日に子ども用クッションチェア(座位保持用)と吊り遊具を購入しました。

障害福祉

サービスわ

くわく利用

の子ども達

の療育に、

大いに活用

させて頂いた

だいております。

ありがとうございます。

いました。



善意銀行へのご寄付ありがとうございました。

平成24年6月1日~8月31日(敬称略・順不同)

- | | | | |
|--------------|---------|---------------------|---------|
| ●S・M | 15,000円 | ●青葉会 | タオル85枚 |
| ●坂口定子(国分本町4) | 9,000円 | ●中村明美 | 2,000円 |
| ●スタディーズ(株) | 60,000円 | ●大阪第一介護タクシー | |
| ●匿名 | 3,000円 | ご利用者様及び従業員一同 | 30,000円 |
| ●柏原市料理研究会 | 10,000円 | (内、10,000円を柏原病院に寄付) | |

災害義援金ご寄付ありがとうございました。
平成24年6月1日~8月31日
(敬称略・順不同)

- 石塚美代子
- 布いっぱいリサイクル

実習生の声

「実習を終えて」

関西福祉科学大学

4回生 神本正義

社会福祉士の実習を通じて、「地域福祉」とは、地域の方々と柏原市社協が一緒になって行うものだ、学ぶことができました。実習を終えても、地域の方から「元気?」と声をかけて頂くことがあり、柏原市のような温かい地域で福祉の仕事がしたいと思っています。柏原市社協職員や地域の皆様お世話になりました。

「縁の下の力持ち」

関西福祉科学大学

福祉・保育実習室

室長 斉藤千鶴

柏原市社会福祉協議会の実習では、学生に対して授業だけでは伝えきれない貴重な経験をさせて頂いており誠に感謝しております。

社会福祉協議会は地域の縁の下の力持ちであり、柏原市にも、なくてはならぬ存在だと思っております。